

トピックス

世界エイズデー



12 月 1 日は、WHO (世界保健機関) が定めた「世界エイズデー」です。日本では残念ながら世界の先進国で唯一エイズの感染者・患者が増加しており、その増加傾向は近年さらに加速しています。感染経路としては、同性間の性的接触によるものが依然多いものの、10 代や 20 代の若者が異性間性的接触によって感染する事例も増えています。愛知県では、11 月 27 日(土)から 12 月 3 日(金)までの 1 週間を「愛知県エイズ予防強化週間」として、「エイズキャンペーン 2004」などの事業を通じてエイズ予防強化を呼びかけています。*1

エイズとは、HIV (ヒト免疫不全ウイルス) に感染して起こる病気で、感染すると、身体を病気から守る免疫系が破壊されて、身体の抵抗力が低下し、様々な感染症や悪性腫瘍にかかってしまうものです。HIV に感染しても、すぐには症状が現れません。しかし、症状がないにもかかわらず、性行為などによって他人に HIV を感染させてしまう状態にある期間が長く続きます。この期間を潜伏期間といい、短くて 6 カ月位から長い場合は 15 年以上の場合もあります。潜伏期間を過ぎると、身体の抵抗力が弱まり様々な症状が出てきます。この発病した状態をエイズと言いますが、発病してしまうと完全にエイズを治す治療薬は、まだありません。しかし、HIV は感染力が弱く、感染経路も限られていますから、感染予防は確実にできます。HIV は主として血液・精液・膣分泌液によって感染するので、日常の社会生活では性行為以外ではまず感染することはありません。性行為におけるコンドームの正しい使用は、エイズや他の性感染症予防にとって有効な手段です。心配な方には、エイズの検査を積極的に受けるようにご助言ください。感染の可能性があったときから **3 ヶ月以降**であれば、感染したかどうかの確実な判定ができます。検査 (HIV 抗体検査) は、愛知県内の保健所で匿名、無料で受けられ (愛知県内保健所の HIV 抗体検査情報*2)、また有料になりますが、病院でも受けることができます (愛知県内エイズ拠点病院及び治療協力医療機関リスト*3)。検査結果を知ることは、二次感染防止ばかりでなく、自分自身にとっても、医師の指導を守りながら生活することにより発病を抑えることが可能となるため、非常に重要なことです。現在では、発病を抑えるよい薬も開発されており、世界中で治療薬やワクチンなどの研究が進んでいます。

エイズに関する詳しい情報は、エイズ予防情報ネット*4やアイチエイズインフォメーション*5にあります。また、エイズ情報センターでは平日の午前 9 時から午後 5 時まで電話による相談を受け付けており、電話番号は 052-972-9200 です。

*1 http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/press/webpress_campaign.html

*2 <http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/aids/test/hclist.htm>

*3 <http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/aids/treatment/hplist.htm>

*4 <http://api-net.jfap.or.jp/>

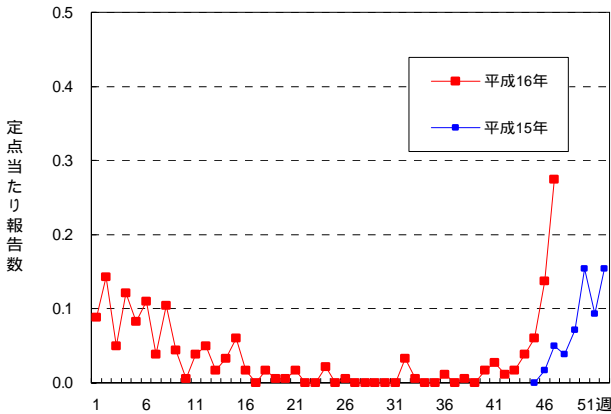
*5 <http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/aids/index.html>

(関連リンク)

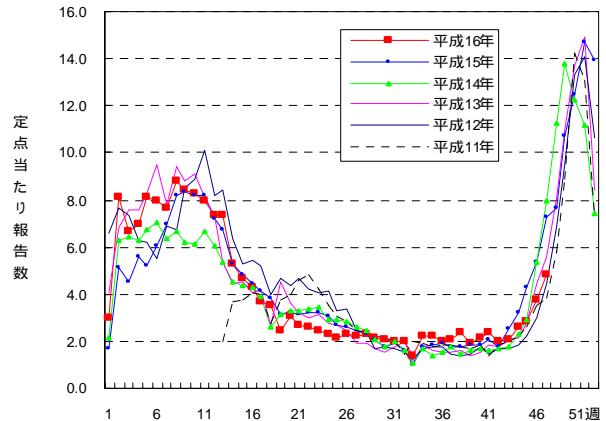
愛知県感染症情報 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>)

流行状況

RSウイルス感染症



感染性胃腸炎



その他の疾病のグラフについては「グラフ総覧」(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>)をご覧ください。

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

溶連菌感染症と感染性腸炎がやや目立ちました。

【一宮市 あさのこどもクリニック】
感染性胃腸炎流行の兆し

【一宮市 後藤小児科医院】
マイコプラズマ肺炎非常に多いです。

病原性大腸菌O1 5歳女3名、8歳男

病原性大腸菌O6 8歳女

病原性大腸菌O18 4歳男2名、3歳女男

病原性大腸菌O25 8歳男、36歳女

病原性大腸菌O86a 36歳女

病原性大腸菌O152 6歳女

ロタウイルス、アデノウイルスによる胃腸炎も多く見られます。

【尾西市 城後小児科】

カンピロバクターの家族発症あり(母親、子供2人、飼い犬一匹)。

【犬山市 武内医院】

溶連菌感染症が急増しています。

嘔吐を伴う感染性胃腸炎も流行しています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

RS感染症、5~6日の発熱、喘鳴の例ほとんどRSV(+)です(PCRにて)

ウイルス性胃腸炎 増えてきました。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

嘔吐下痢を伴った胃腸かぜが多い様です。

【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

ロタウイルス感染を含めて、感染性胃腸炎がやや増加

病原大腸菌O18 3歳女

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

アデノウイルス感染症で、高熱が持続する症例目立ちます。

特定の保育園で手足口病の流行がみられました。

その他、水痘、流行性耳下腺炎、溶連菌感染症散発

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

カンピロバクター腸炎が目立ちます。

【春日井市 春日井市民病院】

インフルエンザ様疾患 3名(内2名が迅速反応B陽性)

嘔吐主症状の感染性胃腸炎も増加しました。

【小牧市 志水こどもクリニック】

7歳男 インフルエンザB型がでました。感染性胃腸炎も多く見られます。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

伝染性紅斑 散発

【南知多町 大岩医院】

3ヵ月男 RSウイルス(+)の細気管支炎で入院

【美浜町 愛知県厚生連知多厚生病院】

胃腸力が増えています。
 【春日井市 朝宮こどもクリニック】
 アデノ感染症（気管支炎合併）増加して
 いる。
 咽頭炎も増加
 【小牧市 小牧市民病院】

胃腸炎やや増です。
 【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

5ヵ月男 ディレクティジェンRSV(+)
 【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
 手足口病が比較的多い。
 ムンプス髄膜炎(6歳)1人いました。
 【岡崎市 花田こどもクリニック】
 2歳女 病原性大腸菌O1 VT(-)
 2歳男、3歳男 アデノウイルス(+)
 1歳男 病原性大腸菌O25 VT(-)
 3歳男 病原性大腸菌O18 VT(-)
 1歳男 病原性大腸菌O125 VT(-)
 【岡崎市 にいのみ小児科】
 1歳男 病原大腸菌O8、エルシニア
 8歳男、10歳男 マイコプラズマ肺炎
 4歳女 病原大腸菌O1
 【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

手足口病 散発
 【碧南市 永井小児クリニック】
 感染性胃腸炎が多く、水痘、おたふく数届あ
 り
 【知立市 宮谷クリニック】
 0歳女 病原性大腸菌O18
 【西尾市 こどもクリニック宮地医院】
 1歳女 病原性大腸菌O18 VT(-)
 8歳女 病原性大腸菌O1 VT(-)、カンピロ
 バクター
 10歳男 病原性大腸菌O25 VT(-)、カン
 ピロバクター
 【幸田町 とみた小児科】
 マイコプラズマ肺炎 1歳女、2歳男
 【三好町 三好町民病院】

東三河地区

11歳女 サルモネラO4
 手足口病が時々います。
 2歳男 H16.2 水痘ワクチン済
 3歳 10ヵ月男 H14.5 水痘ワクチン
 水痘の既往なくH16.10 帯状疱疹になる。
 感染性胃腸炎流行中
 【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

5歳女 アデノ扁桃炎
 3歳男 ヘルペス歯肉口内炎
 1歳男 マイコプラズマ気管支炎
 【豊橋市 野村小児科】
 水痘多い
 川崎病 2名あり
 【豊川市 豊川市民病院】

一～三類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。)-

コレラ (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#2-2>)

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	菌型等	備考
*	豊川	66	女	10/31	11/1	11/5	疑似症から 確定に変更	45週分の 修正報告

四類・五類（全数把握）感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。)-

急性脳炎 1例(23歳) 46週報告分
 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#5-3>)

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

出勤の朝、ポケットに手をつっこんで猫背で歩いていますと、晴れた空に白い山茶花が咲きはじめており、黄色いツワブキが垣根の下に開いています。いつも貴重な情報を有難うございます。10月後半のまとめをお送りします。

- 1) 名古屋市内：名鉄病院福田先生からは嘔吐症状の強いウイルス性胃腸炎が多くなり、クループ症候群、喘息様気管支炎といった気道ウイルス感染症も増加傾向（要入院例が多くなっている）、ムンプスは減少、マイコプラズマ肺炎は相変わらずで衰えはみせていない、城北病院渡辺先生からは冬期流行性嘔吐下痢症様の患者増加（ロタ+例は少ない）、クラミジア・ニューモニア抗体陽性例稀にあり、ムンプス散発、幼少児でRS陽性、要入院の喘息様気管支炎が増えてきた、第二日赤岩佐先生からは11月になってから感冒症候群が増え、インフルエンザはまだ発生していないが外来でロタ陽性2名、ロタ陰性で入院を要したウイルス性腸炎がやや多い、千種区今枝先生からは感染症は特にない、三菱病院入山先生からはムンプスが2例、感染性胃腸炎3例（カンピロ2例、病原性大腸菌1例）、マイコプラズマ肺炎を含む肺炎の入院4例、仮性クループ、RSによる細気管支炎、感染性胃腸炎で入院を要した例がそれぞれ1例、中京病院柴田先生からは水痘が少々、RSウイルス陽性の細気管支炎の入院が増加、労災病院山田先生からはムンプス（ぼつぼつ）、高熱の続くウイルス性感染症が目立ち、水痘（ぼつぼつ）、RSウイルス感染からの細気管支炎の入院例、感染誘発喘息と仮性クループの入院が目立つとのお手紙でした。
- 2) 尾張地区：犬山市武内先生からはA群溶連菌感染症、感染性胃腸炎、ムンプスがそれぞれ散発中、昭和病院小児科からはRSウイルス感染症の入院とマイコプラズマ肺炎の入院が目立つ、陶生病院山口先生からは入院例でRSウイルス感染症が増加しているが重症例は少なく、マイコプラズマ肺炎の入院少数例あり、常滑市民病院上田先生からはムンプスとRSウイルス感染症が多く細気管支炎の入院が目立ち、マイコプラズマ感染の気管支炎・肺炎の入院も目立つとのお手紙でした。
- 3) 三河地区：トヨタ病院木戸先生からは外来や入院例で肺炎、胃腸炎、喘息が目立つ、刈谷市田和先生からは感染性胃腸炎：幼児から学童でいきなり嘔吐するもの、その後4~5日下痢するものが少しあり、豊橋市からは乳児嘔吐下痢症目立ち、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナなど少数例（市内長屋先生、宮澤先生）とのお手紙でした。有難うございました。

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

2004 年 10 月 22 日（79 巻 43 号） <http://www.who.int/wer/2004/wer7943/en/>

インフルエンザ。世界の状況。2003 年 10 月～04 年 9 月：この期間、世界全体としてはインフルエンザの流行は小規模ないし中規模であった。北米と西欧では過去 3 回の流行期に比しやや早めでひどい流行がみられ（03 年 10 月に始まり 11 - 12 月が最高）その後 03 年 12 月～04 年 1 月に東欧とアジア諸国に広がった。南半球の流行は軽微であった。主な流行ウイルスは A (H3N2) 型であり A (H1N1)、A (H1N2) 型、B 型は分離例はあったが少数であった。

分離株の抗原性は A、B 型ともにワクチン株類似であった。高病原性鳥インフルエンザ A (H5N1) に関しては 04 年 1 月 1 日～9 月 28 日の間に 42 例の検査室診断確定例（死亡 30 例）がタイとベトナムで報告され、これらの例は養鶏場の流行に伴って発生しているが、人から人への直接の伝播を示すエビデンスは得られていない。その他 03 年 12 月に人の A (H9N2) 感染例が香港で 1 例、A (H7N3) 感染例が 04 年 4 月にカナダで 2 例（人から人の伝播なし）養鶏場の流行と同時に発生している。世界的には 03 年 10 月から 04 年 9 月にインフルエンザウイルス分離陽性例は 79 ヶ国、インフルエンザ流行は 31 ヶ国から報告され、A (H1N1) 型、A (H1N2) 型、A (H3N2) 型、B 型が原因ウイルスであった。うち A (H1) はフィリピン、ウクライナ、英国で、A (H3) は欧米、アジア、南半球など世界各国で、B はブラジルで流行している（79 ヶ国の詳細な国別一覧表あり）

予防接種の安全性。国際会議：04 年 6 月 15 日、WHO 本部で WHO の予防接種・ワクチン・生物製剤（IVB）部局が主催する第 5 回予防接種安全性実効委員会会議がビデオ会議で開かれた。当会議は 1999 年以来予防接種実施に関する勧告を発表しているが今回は現在までの状況を基礎に 2005 年～15 年にむけた勧告である。内容は 安全性のためのDISPO注射器の導入、ワクチン製造の研究、財政的裏付け、医療廃棄物対策、予防接種副作用の監視強化、担当者の教育、情報網の構築、が取り上げられ今後の各国の参加の重要性を強調している。

10 月 15 日 - 21 日届出。コレラ：ベニン、ギニア、タンザニア。

2004 年 10 月 29 日（79 巻 44 号） <http://www.who.int/wer/2004/wer7944/en/>

鳥型インフルエンザ。タイ：04 年 10 月 25 日、タイ公衆衛生省は鳥型インフルエンザ A (H5N1) 感染確認死亡例 1 例を追加発表した。スコータイ州居住の 14 歳女、10 月 8 日に発病、10 月 19 日死亡。9 月下旬に飼育していた鶏が突然死亡している。現在までにタイの鳥インフルエンザの人罹患例は合計 17 例、死亡 12 例となっている。

ポリオ。世界各国の野生株とワクチン由来株の分離状況調査：03 年 1 月～12 月と 04 年 1 月～6 月の国別分離株数。急性弛緩性麻痺（AFP）患者からの急性期の材料収集や検査室への搬入とウイルス分離・同定の精度は良好で、患者からの国別の野生株ウイルス分離株数で目立つのは 03 年ではナイジェリア（674 株、1 型と 3 型）、インド（418 株、1 型）、パキスタン（187 株、1 型）、ニジェール（73 株、1 型と 3 型）、チャド（46 株、1 型と 3 型）であり、04 年ではナイジェリア（888 株、1 型と 3 型）、インド（58 株、1 型）、ニジェール（38 株、1 型と 3 型）、パキスタン（36 株、1 型）、チャド（22 株、1 型）となっている。分離ウイルスの型別遺伝子分析では 1 型では 3 タイプ、3 型で 3 タイプが流行していることが判明した。AFP 患者からセーピンタイプのワクチン由来株分離数は 03 年 1 月～04 年 6 月で世界全体で 4,555 株、ワクチン株類似で遺伝子配列にずれがある株が 5 株分離されている。

インフルエンザ：カナダ、香港、アルゼンチン、フランス、英国、米合衆国で少数。

10 月 22 日～28 日届出。コレラ：ベニン、チャド、ニジェール、米合衆国（輸入例）。

愛知県感染症情報

2004年第47週(平成16年11月15日～11月21日)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	鳥インフルエンザ(高病原性)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	51	13	50	11	26	163	873	143	94	21	122	0	2	12	0	201	1	24	1	0	6	0	0
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	34	7	21	106	659	120	87	18	98	0	1	8	0	149	1	13	1	0	6	0	0
名古屋	70	70	11	14	1	16	4	5	57	214	23	7	3	24		1	4		52		11					
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	8		4	10	27	6	6	2	11					4		1			2		
海部津島	津島	7	7	2	2					47	1		1	6					30		1					
尾張中部	師勝	4	4	1	1				3	15				1					2							
尾張西部	一宮	16	12	3	4			1	13	61	8	3	1	6			1		17		1					
尾張北部	春日井	9	9	2	3		5	6	7	50	16	3		12					4		1					
	江南	6	6	1	2	12		1	23	48	6	3		6			2		18							
知多半島	半田	6	6	1	2	1		1	2	9	4	9	7	6					6							
	知多	7	7	2	2	2	1		13	21	1	4		6			1		5							
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2		1		7	10	22	18		12			2		12							
	衣浦東部	11	11	2	4	2			3	46	8	5	2	8			1		11	1	3					
	西尾	5	5	1	2				8	31	11	6		4					1							
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	7		2	8	49	9	16	1	9		1	1		21		5			3		
	加茂	3	3		1				1	11	3	1	1	3					1							
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1			7	194	6	12		3					5			1		1		
	豊川	9	8	1	2	1			6	40	19	1	3	5					11		1					
東三河北部	新城	2	2			1													1							

愛知県感染症情報

2004年第1週～第47週(平成15年12月29日～平成16年11月21日)(累計)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザを除外(高病原性鳥インフルエンザ)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	51	13	311	37,717	2,838	8,364	34,117	10,420	2,096	2,703	5,848	136	135	7,143	58	9,321	29	1,462	15	23	255	0	0
愛知県 総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	258	29,475	2,176	5,674	23,604	8,405	1,719	2,096	4,631	121	69	5,515	58	7,434	20	1,155	15	23	253	0	0
名古屋	70	70	11	14	1	53	8,242	662	2,690	10,513	2,015	377	607	1,217	15	66	1,628		1,887	9	307			2		
尾張東部	9	9	2	3	1	53	1,855	193	708	1,441	536	61	209	304	11	5	479	7	355	4	26			54		
海部津島	7	7	2	2	1		2,036	107	202	2,322	542	38	71	167	6		198		514		81		6	54		
尾張中部	4	4	1	1			1,006	25	96	952	194	19	102	72		2	175		107		41					
尾張西部	16	12	3	4	1	11	2,133	240	508	2,678	680	346	97	442	3	2	307	3	655		51	1		1		
尾張北部	9	9	2	3	1	21	2,838	289	663	1,511	904	95	261	432	12	6	449	3	798		53	3	14	2		
	6	6	1	2		12	1,109	92	641	2,067	723	49	111	383	6	3	350	2	453		63					
知多半島	6	6	1	2	1	7	1,060	109	302	761	392	58	147	224	4	2	162	3	463	2	9			5		
	7	7	2	2		29	1,702	316	264	1,876	679	128	240	347	1	1	305		706	3	14					
西三河南部	11	7	2	2	1	5	1,946	50	475	566	821	219	140	521	8	5	463	4	526	2	60					
	11	11	2	4	1	6	3,208	162	468	1,300	702	259	156	444	7	4	433	7	1,053	1	87			18		
	5	5	1	2	1	3	864	33	197	834	296	115	124	210		1	201	7	452		47					
西三河北部	8	8	2	3	1	84	2,969	141	332	2,733	678	131	166	332	55	37	528	10	796		487	2	1	46		
	3	3		1		2	414	39	81	483	141	27	58	61	1		66		74							
東三河南部	12	8	2	4	1	5	4,205	92	486	2,705	494	121	65	392	4		700	11	186	2	89	8		43		
	9	8	1	2	1	20	1,967	279	247	1,352	581	44	145	278	3	1	690	1	260	6	47	1	2	30		
東三河北部	2	2			1		163	9	4	23	42	9	4	22			9		36							

愛知県感染症情報

2004年第1週～第47週(平成15年12月29日～平成16年11月21日)(累計)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ(高病原性鳥を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
計	258	29,475	2,176	5,674	23,604	8,405	1,719	2,096	4,631	121	69	5,515	58	7,434	20	1,155	15	23	253	0	0
～6ヶ月	90	277	7	16	327	227	27	8	381	35		40		3		12					
～12ヶ月	78	616	59	28	1,509	550	90	45	2,654	16	5	369	11	44		15					
0歳																	5	3	2		
1歳	53	2,093	316	143	3,389	1,568	389	108	1,462	5	10	1,505	16	365	2	57			22		
2歳	15	1,947	338	264	2,536	1,395	312	144	107	2	7	1,115	7	628		40	3		15		
3歳	10	2,114	405	621	2,426	1,614	272	228	13	4	2	1,015	2	1,142	1	54		1	30		
4歳	4	2,528	363	1,090	2,250	1,428	249	306	5	3	5	723	6	1,519	1	57		1	26		
5歳	6	1,739	279	1,116	1,852	790	170	401		3	1	375	3	1,441	1	54					
6歳	2	1,343	114	785	1,248	359	69	298	2	6		169	2	762		30					
7歳		1,112	91	498	1,025	171	51	192	2	1	3	89	2	466		18					
8歳		967	50	301	761	96	21	139	1	2		34	1	341		10					
9歳		1,056	43	214	696	47	16	90	1	1	1	28	1	227		6					
5歳～9歳																		3	68		
10歳～14歳		4,275	53	317	1,566	82	27	89	2	1	2	34	3	293		31		4	46		
15歳～19歳		1,952	4	39	536	12	2	3			2	4	2	34		20			4		
20歳～			54	242	3,483	66	24	45	1	42	31	15	2	169			7				
20歳～29歳		2,466													2	159		4	4		
30歳～39歳		2,412													5	277		5	14		
40歳～49歳		1,051													2	76			8		
50歳～59歳		626													3	86		1	4		
60歳～69歳		455													2	94			6		
70歳～															1	59					
70歳～79歳		265																	1		
80歳以上		181																1	3		